

教育センターだより

第 4 3 0 号

令和 2 年 3 月 1 9 日発行
 福岡市教育センター
 (授業力向上支援センター)
 TEL 8 2 2 - 2 8 7 5
 発行者 梶原由紀子
 編集者 中村 智和

一日一日を前向きに

教育センター所長 梶原 由紀子

霰(あられ)が降り、冷たい風が吹き荒れる嵐のような日の翌日は、暖かな日差しが心地よいという、まさに三寒四温の今日この頃です。

季節は正直にやって来て、梅の花が咲き、桃の花が咲き、やがて桜の開花の知らせも聞こえてくるでしょう。

「桃花笑春風(とうか しゅんぷうにえむ)」

これは、中国は唐の時代に活躍した、崔護(さいご)という人が作った詩「人面桃花」の一節です。意味は、「春風に揺られて咲いている桃の花が、微笑んでいるように美しく咲いている。人の姿は変わっても、花の姿は変わらない。」、または、「人々が去っていった後でも、春は自然に巡ってくる。」、転じて、「つらいこと、苦しいことは、生きる上でたくさんあるだろうが、一生懸命生きていけば、春は必ず来る。」とされています。「どんなに厳しい冬でも、いつかは春が来ます。たとえ、これから歩みゆく道は、険しく厳しいものであろうとも、それを切り拓くエネルギーをもち、困難を乗り越え、力強く生き抜いてください。」というメッセージとも思えます。

新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業となってから、3週間が経とうとしています。子どもたちが新しい環境でのスタートを迎える「春」も目前です。

この詩のもつ意味をかみしめながら、日々積み重ねた経験や費やした時間は必ず生かされる時が来ると信じて、一日一日を前向きに過ごしていきたいものです。そして、これからも、子どもたちにたくましく困難を乗り越えていく力をはぐくんでいくような学校であってほしいと願っております。

最後になりましたが、本年度の教育センターの事業に深い御理解と御支援を賜りました校長先生方をはじめ、教職員の皆様に厚く御礼申し上げます。

長期研修員より

研究成果をクラウドの動画として配信しています



私たち長期研修員は、1年間取り組んできた調査研究の成果を、福岡TSUNAGARU Cloudの教師用動画「授業改善のポイント」として配信しています。残念ながら研究発表会での発表はできませんでしたが、方法を変更して発表していますので、御覧いただき御意見ををお願いします。

本年度の経験を今後の研究・実践に生かし、福岡市の教育水準の向上に寄与してまいります。

各係より

デジタルコンテンツ

推進担当



スクールF ネット、福岡 TSUNAGARU Cloud、オンライン研修システムの構築・運用や、様々なコンテンツの作成等、先生方の働き方改革に資する取組を行いました。

今後も、ICT による教育活動の充実・発展のために尽力していきます。

現在、ICT機器活用や小学校外国語、プログラミング教育等のオンライン研修を開始しています。先生方が学校に居ながら、自分に合った時間帯に、各自のパソコンで繰り返し学ぶことができるようになっています。

次年度も、先生方のニーズや課題に応じた研修講座を充実させ、支援してまいります。オンライン研修のよさを生かし、手軽に気軽に確実にスキルアップを図ってみませんか。



1 係 (研修講座等担当)



2 係 (教科等指導担当)

学習指導要領全面実施に向けて、教育課程の周知を図ってまいりました。小学校では来年度から全面実施となり、中学校では、移行措置期間の最終年度となります。未指導分の指導計画を含め、各学校での取組をよろしくお願いいたします。

今年度、校外行事实施届をスクールF ネットで行うようになりました。提出文書や照会等、今後も学校現場の業務の効率化を図ってまいります。

長研・G 研、A・B 事業等、先生方の指導力向上に資する事業を推進しました。

次年度は、福岡 TSUNAGARU Cloud の活用について、年度末に実施できなかった研修サポートや、動画コンテストに向けた取組を行ってまいります。



3 係 (調査研究等担当)

教育実践論文

応募ありがとうございました!

本年度、「教育実践論文」に計78作品の応募をいただきました。ありがとうございました。来年度も先生方の自己課題研究の成果物としての応募をお待ちしております。



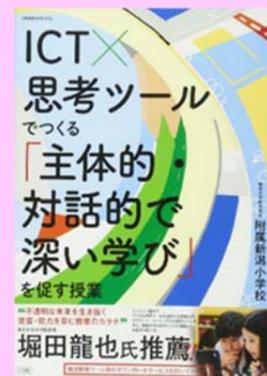
優良賞 2作品	向井 みちる	当仁小学校	教諭
	山口 麻美	早良小学校	教諭
佳作 9 作品		奨励賞 6 7 作品	



授業力向上支援センターから

新刊紹介

3 / 2 5 ~ 4 / 3 開室時間
9 : 0 0 ~ 1 7 : 3 0



思考ツールと ICT を活用した学びを促す授業の実践事例集です。今後全国の現場に導入が進むタブレット端末を使った授業例も紹介し、付録として、アナログ(紙)の思考ツール集、その使い方シート、ツール活用振り返りシート、ダウンロードできるデジタル思考ツールリンク集等も収録しています。



深く学ぶとは、一体どのようなことなのか。新学習指導要領において新しい学力観を構成する用語(資質・能力、知識及び技能、思考力、判断力、表現力等)をはっきりと定義付けることで、先行き不透明な時代に求められるこれからの国語科授業を紐解きます。

